

# 広報 **ながはま** 5月号



## 桜の名所で春祭り

国指定の

文化財で知られる

観音様を参拝

四月十七日、桜の名所で知られる瑞龍寺で、沖浦観音祭りが行われました。

祭りには、恒例のもちまきや宝まき、小学生の剣道大会など、祭りを賑わす催し物とわた菓子、宝くじ、東京カステラなどの露店が祭りを盛り上げ、参拝客を楽しませました。

また、この瑞龍寺には、国指定の有形文化財である十一面観音立像が安置しており、毎年この日ご開帳され、豊満優美で量感強い立像を拝観するため、町内のみならず町外の方も多く訪れています。

### — 今月号の主な内容 —

- 施政方針 ..... 2・3
- 一般質問ほか ..... 4・5
- 一般会計・特別会計 ..... 6・7・8
- 衛生関係・お知らせ ..... 9
- 職員録・人事異動 ..... 10・11・12
- 当直医・まちづくり ..... 13
- ルポ・文芸・お知らせ ..... 14
- 一歳です・お知らせ・ふるさとめぐり ..... 15
- 長浜嵐・寄付採納など ..... 16

# 人と物の動く

# 里・町・心づくりの推進

平成三年長浜町議会第一回定例会が、三月十二日から三月十五日までの四日間の会期で開かれ、平成三年度当初予算や長浜町廃棄物処理施設建設委員会条例の廃止など三十三議案は、いずれも原案通り可決。また、議会報告案件四件

は、受理採択されました。議案審議を前に、町長が平成三年度の施政方針を表明。続いて四人の議員が一般質問を行いました。施政方針、可決されたこと、一般質問のあらましをご紹介します。

## 平成三年度施政方針

### はじめに

昨年暮れに我が郷土が輩出した西田先生が国務大臣国土庁長官に就任されたことは、町民の皆さんとともにわかち合うべき町有史以来の慶事であり、大臣のますますのご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げる次第である。

さて、私こと昨年九月に、町民各界各層の皆さんから心温まる、しかも身に余るご推挙を賜り、名誉ある町長というポストにつかせて頂いたことは、私の最も本分とするところである。平成二年度半ばから町政を担当させて頂いてい

るが、平成三年度からが実質的な私の町政担当のスタートであり、その職責の重大さを認識しつつ、「里づくり」、「町づくり」、「心づくり」の推進を図り、一方では町民の皆さんとの触れ合いを深めながら、「人と物の動くまちづくり」をキーワードとして円滑な町政の推進を図っていききたいと考えている。

### 港を生かした産業づくり

本町は西瀬戸経済圏域における県西南部の工業開発拠点・物流基地として位置づけられており、国・



施政方針を述べる上田町長

県の積極的な支援を得ながら、長浜港の整備を進めている。この港を生かした産業づくりが拓海工業団地であり、同団地は港湾を利用する企業が多いことから、早急な整備が待たれている。

港湾整備事業の推進については、物流、産業、生活の三つの機能が調和よく連携し、修景等緑地環境に十分配慮した、マリントウンづくりを進めたいと考えている。同時に、小型船だまり、公共岸壁、防波堤事業の推進を図る所存である。

また、第三次開発事業については、港湾整備にあわせて本町の都市機能施設、生活環境施設を整備

するもので、平成三年度には調査研究を行い、これら基本計画の推進に努めていきたいと考えている。

### 地域を結ぶ ネットワークづくり

長浜港は、西瀬戸地域におけるアジアサブポートとして位置づけられており、国道、県道、町道等の効率的なネットワークの整備に最大の努力を払わなければならないと考えている。

まず、県道長浜～保内線については、改良整備促進に向けて協議会を設置するなど、早期完成が図られるよう関係機関・関係各位に強力に働きかけ、より以上の整備促進に努めていく。

また、国道三七八号の町内分の改良整備については、八八%が改良済みとなっており、櫛生工区では、櫛生、出海の両漁港区内に改良残があり、現在出海漁港区内の整備を進めている。櫛生漁港については、道路整備計画に配慮し、合併的な手法による整備を計画している。長浜工区内拓海地域の道路法線については、道路規格に合

致したものに修正し、車両交通の安全確保に寄与することにしていく。

次に、大洲～長浜線の仁久から国道三七八号に接続する区間では、整備緊急度の高いか所から改良を進めるよう、県へ要請をしている。

県道長浜～中村線についても、円滑な車両交通はもとより交通安全の確保の上からも、早期整備が急務であり、道路幅員の狭少区間の改良を進めて参りたい。

県道櫛生～大洲線の改良については、路線区間も町管内の大半は未定という状況にあるので、道路改良法線の決定を行い、早急な整備環境づくりに努めたい。

町道については、生活環境、居住環境の整備上も拡幅改良の必要性が高まっていることから、大平線の抜本的な改良に着手し、また、柿の久保線、郷ノ峠～出石寺線の局部改良など逐次整備を図っている。平成三年度からは黒田～大屋線の改良を進めることにしている。これら各路線の整備事業は、アメニティづくりの基本となるので、整備促進に最善の努力を払い、関係各位の格段のご協力を頂きながら、地域を結ぶネットワークづくりを推進していく所存である。

### 地力ある 基盤づくり

農業については、本年四月から牛肉、オレンジの輸入が自由化されるので、かんきつ産地再編事業、かんきつ園地緊急整備事業等を核

# 施政方針

とし、農家と農協の皆さんの提言等を聞きながら、本町の農業経営の確立対策を図る必要があると考えている。

林業については、森林総合整備事業計画に基づき、平成二年度は脇川の西地区を実施し、また、平成三年度からは東地区の育林事業を実施する計画であり、町内全域を対象とした事業が推進できると考えている。

水産業については、漁港整備の面で、櫛生漁港をはじめ、喜多、沖浦、出海、青島の各漁港についても、整備規模に即した改修と局部改良などの整備を図っている。水産業地域改善対策事業については、築いそ事業と新規にアワビ、サザエ等の磯資源の増大を図るため、タートルブロック五トン型(半円形)や魚礁の設置を行う計画にしている。

次に商工観光については、平成二年度から白滝自然遊歩道整備事業と脇川水系リバーサイド整備プロジェクト事業を推進している。「白滝滝めぐり自然遊歩道整備事業」については、遊歩道・橋梁等の施設整備を、「小浦リバーサイド・スポーツパーク整備」については、約七七%の用地先行取得、「脇川あらし展望公園ルート整備事業」については、一部用地買収とルート整備、また、「沖浦さくら道の整備」については、道路整備等を計画しており進めている。

特に、平成三年度は事業も拡大し、形となつてあらわれてくるが、

さくらの道整備は近く完成する運びであり、二年度に完成の長浜大橋の全面的な塗装工事と観光案内板の新設、並びに公衆用トイレの改築等リバーサイド整備にふさわしい各事業が計画的に展開されつつある。

今後においては、いかに町のPRをして知名度を上げるかが観光の鍵となり、商店街の活性化対策についても、農林業の皆さんと同様、自らの活路を見だし、商工会が中心となつて、すべての相乗効果により、期待できる基盤づくりを進めたいと考えている。

## 潤いのある環境づくり

国では、急速なテンポで高齢化が進んでいる中、高齢者保健福祉推進十か年戦略を策定し、ホームヘルパーの十万人体制の確立を目指している。当町においても、これらのことを踏まえ、老人福祉の充実のためホームヘルパーの増員を図っていききたいと考えている。

ハード面においても、現在の養護老人ホームを適地に移転改築し、広域的な特別養護老人ホームを建設したいと考えており、潤いと安らぎのある施設の建設に向けて、調査検討をしたいと考えている。健康づくりについては、食生活の変化に伴い、増加傾向が懸念されている大腸癌の検診を、一部町の助成をもつて導入するなど、充実した予防体制の強化を図る考えである。

生活環境面では、大洲市との共同処理施設が完成し、四月から稼働する運びとなり、将来のごみ需要に十分対応できると思う。しかし、不燃物については、処理施設の老朽化が進み、故障が相次ぐ状況にあり、平成三年度・四年度の二か年事業により、処理体制の整備を図っていききたいと考えている。

## 文化の薫るまちづくり

「美しい人情と文化のまちづくり」を基本理念に、教育文化活動を進めているが、民間主導による文化活動が多いのではないかと思う。そこで、文化的視点を取り入れた行政の文化化ということから、平成三年度には町内の有識者による文化検討委員会を設置し、会合等を通じ町民の皆さんから要望の多い水族館、公民館等の建設について、まず、水族館については、平成三年度から検討を始め、水族館がよいのか、あるいは水族館の機能を併設し、海に関する資料等を展示する施設がよいのか、それぞれの立場の方に検討をお願いし、皆さんの気持ちを反映した町政の推進を積極的に進めたいと考えている。長浜公民館の建設についても、次なる開発を踏まえ、規模、場所等について検討し、実現への

準備を進めて行きたい。

文化講演事業の推進については、平成三年度から計画的にできる限り、中央講師等による文化講演会、文化庁の移動芸術祭の開催、ふれあいコンサートの公演、愛媛県交響楽団の演奏等、精神文化を高め、見識を広めて、知性の向上を図っていききたいと考えている。

学校教育施設の整備については、今年度は、櫛生小学校の屋内運動場の建設を行い、学校教育はもとより、社会体育にも十分活用していただきたい。また、平成五年度からパソコンが中学校の必須科目となるため、本年度から教材用パソコンを各学校に計画的に導入していく考えである。

社会教育課の設置については、生涯学習社会に的確に対応するため、平成三年度を準備期間として、社会教育課の設置、並びに職員配置についても、速やかに移行できる体制の整備を図りたい。

## 河辺川ダム建設問題

当町では、議会内に特別委員会あるいは、行政側にもダム対策班を設置するとともに、流域としても対応を進めている。一方、建設省の要請による二回の勉強会や町主催の行政連絡会、長浜町青年連絡協議会主催によるダム関係研修会が開催され、積極的な研修が行われている。この分水問題については、自然環境、農林水産業はもとより、生活・工業用水などに影

響しないかと大変懸念している。

また、国・県に対して、町民の皆さんに本当に理解と納得のいく説明・対処をしていただき、理解すべきところは理解しなければならぬが、川の歴史を変え、流域の姿を変える事になっていくので、町行政としても流域の市町村と連携をとりながら、皆さんの意見を反映していききたいと考えている。

## 職員の資質向上

公務員は、全体の奉仕者として全力で職務に専念しなければならぬ義務があり、「きびきび」とした中にもなごやかな対応を、町民の皆さんに対するサービスとして実感されなければならない」と考えている。そのためには、情性に流されることなく、職員各自が喚起し、よりよい方向へと努力していかねばならない。今年の一月中には、約二十項目にわたり、一部の公務員らから職員のために、全体が誤認されると困るので、全体的な指導をしている。そして、今年四月に奉職する職員、平成二年度に採用した職員には、野犬の買い上げ、ごみ処理、老人ホームでのお年寄りのお世話、各区長さんへの文書の配布等、基本的なことをいろいろ経験させたいと考えている。これらのことを踏まえ、本町により行政環境の町政を醸成し、町民の皆さんから期待されるような役場になるよう努めていきたい。

# 一般質問

## 最終予算規模 約六十億円

質問：平成三年度の予算について（桜田和夫議員）

答弁：平成三年度当初予算の最終予算規模は、約六十億円の見込みである。重点施策として、平成二年度から組み込んであるふるさとづくり特別対策事業、櫛生小の屋内運動場、拓海団地の企業立地促進助成金等が大きな要素である。新しい項目としては、ホームヘルパーの拡充費、社会福祉施設設置調査対策費、公民館等の施設調査対策費、また、河辺川ダム調査対策費等を計上している。

## 三年度から 調査研究を着手

質問：第三次開発について（桜田和夫議員）

答弁：港湾整備について、長浜港は、平成三年度から第八次港湾整備五か年計画を進めている。整備の主な内容は、第七次港湾整備を引き続き行い、港湾外の小型船だまり、拓海地区の公共岸壁、新規に沖防波堤を平成四年度から着工することになっている。

第三次開発事業については、町の振興計画基本構想に基づいて、

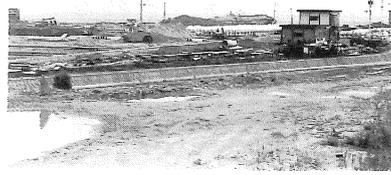
二十一世紀を展望した町民の快適な生活環境を創造するというもので、すでに整備中の県営工区の小型船だまりと環境緑地、それに内港の埋め立て地を有効利用した新しいマリントウンづくりを行うものである。これらの基本計画を実現するために、平成三年度から四年度にかけて、年次別の施設の整備、事業区分、財政計画等の調査研究に着手していきたいと考えている。

## 老人福祉施設の 移転改築

質問：総合老人福祉センターについて（桜田和夫議員）

答弁：現在の養護老人ホーム白山園は、老朽化が著しく立地条件

等建設中の企業は二社、未着工は十一社あり、行政としても連絡を密にとり、早期立地操業に向けて行政指導を強く進めていきたい。



着々と企業立地が進む拓海工業団地

等も悪条件にあるため、白滝地区内の適地を選定し、移転改築をしたいと考えている。また、隣接地にショートステイやデイサービスセンター等を兼備した、特別養護老人ホーム等を建設し、町内の高齢者福祉の拠点にしたいと考えている。なお、規模構造等について、敷地面積は約一万二〇〇〇㎡、建物は最低限三千六〇〇㎡ぐらいは必要であり、大規模でこれからの時代に見合った福祉施設をと、考

## 長高を思う心を育て 強力に指導

質問：長浜高校の諸問題について（日高照友議員）

答弁：生徒の減少について、現

在の長浜高校の生徒は二百七十六人で、制服や学用品、食料品のほとんどは、長浜町商店街を利用しているのが実態である。やはり、生徒が減少することは、商店街や町の活性化にも大きく影響するのではないかと思う。町としても、多くの生徒、父兄の皆さんのご理解を頂き、多数入学して頂くことが肝要であると考えている。そのため最善の努力を怠ってはならないが、より以上の資質向上を図り、すばらしい教育環境を醸成することと、皆さんの協力がなければ解決しないのではないかと考えている。

今後は、小、中、高の連絡や懇談を密にし、長高を思う心を育て、それぞれの立場で一人でも多くの生徒さんが入学して頂けるような実践運動をしていくことが、肝要であると考えている。そして、できるだけ早い機会に、長高の充実発展のため、PTAや同窓会、関係する皆さん等にお集まり頂いて、忌憚のない意見交換の場を持ち、将来に備えていくべきだと考えている。

質問（教育長）：進路進学指導については、長浜中学校においても十分にやって頂いており、生徒一人一人の能力に応じて、父母、教師、生徒の三者懇談で十分に話し合い、納得の上で受験校などを決定しているのが実状である。

町としても、小、中、高の連絡を図り、長高に対する理解と認識を深め、郷土の高校への誇りと尊

敬の念を持たすため、あらゆる機会、あらゆる手段でこれを実行している。今後はなお一層、幅広く町民一人一人の方々が温かく、長高への愛情を持って守り育てていく方向に、教育委員会も強力に指導を進めたいと思っている。

## 誤りのない 対応を

質問：河辺川ダムにかかわる中予分水問題について（中野茂明議員）

答弁：新局面を迎え町の対応については、町民の皆さんが心配されていることを専門家にまとめて頂き、その時点で皆さんにご相談し、誤りのない対応をしていきたいと考えている。

建設省、県、受益者等の接触とその経緯について、主なものは、昭和六十一年の五月十日に、河辺川ダム建設推進協議会から当町に



分水問題で心配される脇川



老朽化が進む老人ホーム白山園

対し協力要請があり、その後、二回の勉強会を建設省側の要請によって開催している。

上水・工業用水取水の河川管理者認可については、地下水を取水しているのに、流水の占用許可は取っていない。上水道については、二か所の井戸を設置しており、河川法の第二十四条の規定により、土地の占用許可を受けている。

### 道路機能の向上を

質問：道路改良と交通問題について（中野茂明議員）

答弁：仁久から国道三七八号を結ぶ道路の改良については、車両の大型化・交通の増加により、改良整備の緊要度も高くなることから、視距離や幅員の狭少な区間を局部改良し、道路機能の向上を図られるよう県に一層働きかけたい。町設置の街灯については、交通安全、犯罪の防止、商店振興のために、町内約九百か所に設置しているが、今後も危険な場所については、積極的に設置していきたいと考えている。信号機については、警察の所管で公安委員会も関係があり、交通量の多い場所や危険場所については、機会あるごとに設置の要望をしている。今後でもできる限り早い機会に、設置して頂けるよう働きかけていきたい。専任の婦人指導員の確保については、一日も早く解決して、指導

体制の充実を図り、指導員の育成に努めていきたいと考えている。

戒川道路の損傷については、五十八年度から県費補助事業の導入により改良していたが、六十二年度からは国庫補助に切り替え、道路機能の向上を図る上から、改良か所を田ノ湖へ移して、改良促進を行っている。ご指摘の損傷場所については、補助事業投入か所の変更により、改良整備を一時休止している区間ではないかと思う。今後は、被災か所の復旧進度、諸要因を勘案して対処したいと考えている。

### 効果的に利用できる 複合施設

質問：健康づくりについて（中野茂明議員）

答弁：保健センターの建設計画については、町民の皆さんの健康づくりの場として、必要であると考えている。そして、保健センター単独というより、例えば町民会館のように住民の皆さんが効率的に利用できる複合施設にすべきであると考えているが、時期については、現時点で申し上げる段階に至っていない。総合病院の誘致や建設については、町内の医療機関や近隣における総合病院の現状、また、医療職員確保の情勢等を考慮すると、実現はきわめて難しい課題と考えている。

若者の定住化の出産助成金、育児助成金については、現在検討しているが、すでにこの目的で取り組んでいる開発事業が働く場所づくりであり、また、そこに住むことが楽しくなるような里づくりといった施策も推進していきたい。

### 県の指導に基づき 対処していく

質問：原子力発電所の事故防止を図る上から安全協定を結ぶ考えはないか（西宮正幸議員）

答弁：伊方原子力発電所の協定の三者で安全協定を結び、安全確保と環境保全について監視が行われている。従って、県と四国電力が協定を結んでいることから、県レベルで対応すべきであり、伊方町のほかは、どの市町村とも安全協定は結ばれていない。当町については、県との安全協定のもとに、事故防止について十分対応できると考えている。県においては、例年関係機関等により、防災研修会を開催しているの、このような機会を通して、当町の抱える心配等を進言したいと考えている。また、原子力発電は、国民、県民の強い懸念の中で、国・県・電力等において、真剣に事故防止・防災への取り組みが行われているので、これらの推移を見守りながら、県等の指導のもとに対処していきたい。

### 災害復旧費ほか

#### 二年度一般会計補正予算

平成二年度一般会計補正予算に、三千七百八十四万九千九百九十九円が減額補正され、予算総額は、五十四億四千九百九十八万一千円となりました。今回補正された主な使い道は、次の通りです。

【総務費】財産管理として、拓海地区の町有地を国道用地として県に売却する収入を全額企業立地奨励基金に積み立てるほか、奨励基金積立金、公車購入費等を合わせて七千六百七十七万三千円。

【災害復旧費】過年度公共土木施設災害復旧費及び現年度公共土木施設災害復旧費、現年度漁港施設災害復旧費の本年度事業割当額が確定したことから減額補正するもので、合わせて一億三千六百四十八万二千円。

### 議員報酬、三役 教育長給与を改正

#### 「長浜町議会議員等の報酬、費用弁償及び期末手当支給に関する条例」

「長浜町長、助役、収入役給与条例」の一部が改正され、今年四月から報酬や給与月額を次の通り改めることになりました。

（一）内は改正前の額

【町議会議員報酬月額】議長 12万5千円（21万4千円）

▼副議長 18万6千円（17万7千円）▼議員 17万3千円（16万4千円）

【町三役】町長 67万1千円（63万9千円）▼助役 50万4千円（52万3千円）▼収入役 50万9千円（48万5千円）

【教育長】48万8千円（45万7千円）

### 特別職・教委 農委の報酬も改正

#### 長浜町特別職職員、同教育委員会委員、同農業委員会委員等の「報酬及び費用弁償」の一部をそれぞれ改正して、今年四月一日から報酬額を次の通り改めることになりました。

（一）内は改正前の額。【監査委員報酬年額】議員から選任された委員 20万2千円（19万5千円）▼学職経験委員 14万4千円（23万5千円）

【選挙管理委員会委員報酬年額】委員長 4万9千5百円（4万7千5百円）▼委員 4万4千円（4万2千5百円）

【教育委員会委員報酬年額】委員長 26万6千円（25万1千円）▼委員 23万1千円（22万3千円）

【農業委員会委員報酬年額】会長 20万2千円（19万5千円）▼会長代理 18万6千円（17万9千5百円）▼委員 17万7千円（16万4千円）

## 予算の使いみち今年度の特徴

### 全般的な特徴

新しい事業や、特に力をそそぐ事業、前年度当初予算に比べて大きく変化の生じたものなどを特徴とし、まとめてみました。

文中の％は、前年度当初予算との比較。一般会計の目的別費目別総額の（一）内の％は、同予算の総額に占める同費目の割合です。

一般行政経費は、特別なものを除き、抑制していますが、「里づくり・町づくり・心づくり」など住民生活に直結した事業及び産業振興対策については、可能な限り組み込んでいます。

一般会計の予算の総額は、前年度比二〇・九％と相当な伸びになっており、性質別では建設事業が同総額の三八・七％を占め、経常経費は前年度比三・八％増となっています。

### 一般会計

### 総務費



一般管理・文書・広報・有線放送電話・財産管理・企画・事務連絡・生活行政推進・徴税・戸籍住民登録・選挙などに使うお金のこと

11億873万4千円 (111.3%)

### 肱川あらし展望公園 ルート整備事業などを実施

文書費は、ワープロ及び印刷機等のリース料百二十六万円。  
広報広聴費は、広報ながはま発

行経費等二百八十四万三千元。  
有線放送施設費は、戒川・足山駄場線ほかの改修費など。  
財産管理費では、庁舎などの管理費及び各基金の積立金。  
企画費では、町内三路線の過疎バス補助金五百八十五万円。離島航路補助金として長浜・青島航路に九百三十五万円。  
生活行政推進費では、集会所建設工事請負費など。  
町づくり対策費では、ふるさとづくり特別対策事業に五億五千六百八十三万七千円。町づくり委員会補助金三百十五万円。  
電算管理費では、電算機器リース及び保守料三千百四十九万五千円。  
選挙費では、選挙管理委員会費、明るい選挙推進費など。  
統計調査関係では、事業所統計調査などに必要な経費九十六万三

## 引続き全科目の 経常経費を見直し 平成3年度当初予算

平成3年度の当初予算が、次の通り決まりました。（％は前年度当初予算との比較）

- 【一般会計】 50億4,169万1千円 (20.9%増)
- 【国民健康保険特別会計】 9億4,909万5千円 (6.6%増)
- 【国民健康保険直営診療所特別会計】 683万1千円 (10.4%減)
- 【港湾施設事業特別会計】 1,329万6千円 (9.7%増)
- 【簡易水道事業特別会計】 5,333万円 (1.4%増)
- 【住宅新築資金等貸付事業特別会計】 3,373万3千円 (1.6%減)
- 【老人保健特別会計】 10億7,283万円 (1.5%減)
- 【土地取得特別会計】 873万8千円 (皆増)
- 【水道事業会計】 収益的収支予算額2億5,677万9千円 資本的収入予定額0円 資本的支出予定額8,000万6千円
- 【工業用水道事業会計】 収益的収支予定額4,335万3千円 資本的収入予定額0円 資本的支出予定額1,419万5千円



### 民生費

老人福祉・児童福祉・母子国民年金・生活保護・災害救助など  
に使うお金のこと

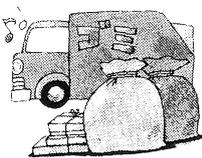
6億2,043万5千円 (2.7%)

### ホームヘルパーを増員 老人福祉の充実を

社会福祉関係では、町社会福祉協議会補助金七百七十二万七千円。重度心身障害者医療扶助費に一千

八百五十万九千円。母子及び零歳児医療扶助費に五百九十八万円。老人福祉については、高齢者年金に二百五十二万円。敬老会関係に五百七十三万一千円。老人クラブ育成費に百二十六万九千円。特別養護老人ホーム負担金として百七十七万五千円。老人保健特別会計繰出金五千九百三十万二千円。また、本年度も継続して高齢者の保健・福祉・医療等に係る各種サービスを総合的に調整推進するため、高齢者サービス総合調整推進事業を実施し、老人福祉の充実を図ることにしています。

児童福祉関係では、児童手当一千八百十五万円。保育所費二億四千九百七十六万二千円を計上。国民年金では、徴収手数料など合わせて一千百三十万三千円。地方改善対策費では、負担金、補助金など合わせて一千三百六十



### 衛生費

衛生保健・一般公衆衛生・害防止・ごみ処理など  
にお金を使うこと

4億2,337万7千円 (-18.5%)

### 大腸ガン検診 生活排水対策費など

健康づくり事業は、成人病検診、ガン検診、結核集団検診のほかに、今年度から大腸ガン検診を加えた委託料に一千二百二十八万七千円。健康相談、訪問指導、健康教育等地域に向く事業を充実することにしており、必要経費を増額計上。

健康づくり推進組織育成のための講師謝礼六万六千円。

野良犬捕獲器購入費十一万四千円のほか不用犬買い上げ費等。母子保健衛生費に百十六万七千円。

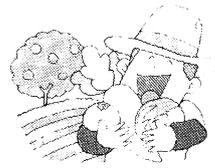
豊茂、櫛生、出海の各診療所関係経費は総額六千五百九十九万七千円。

公害対策費では、大気測定機等の購入整備費五百二十六万三千円。水質調査等委託料二百五十一万二千円。生活排水による公共用水域の水質汚濁防止対策としての看板設置、パンフレット等による啓発、意識

調査費等の費用を含めた需用費二百二十一万九千円。

塵芥処理費では、可・不燃物・粗大ごみ収集業務、乾電池の収集や分別回収、最終処分場汚水処理施設水質調査等の委託料に一千八百三十九万二千円。大洲市・喜多郡町村組合ごみ処理施設特別会計負担金に五千二百八十四万三千円。役場内古紙リサイクル推進費等に五十万円。

大洲喜多衛生事務組合負担金(し尿処理)は二千六百六十五万三千円。国保特別会計、国保直診特別会計への繰出金に五千六十三万三千元。



### 農林水産業費

農業 林業 漁業 関係などにお金のこと

6億6,165万2千円 (-2.6%)

### 魚礁設置など 漁場の整備を実施

農業委員会費は、農業者の地位向上と農用地の有効利用推進のための委員会活動費及び、農地調整、農地の利用増進などの経費一千二百一十三万三千円を計上。

農業振興費は、果樹生産の向上を図るため、特殊害虫防除事業費などの諸事業を継続的に行うために要する補助金や各種協議会の負担金など四百八十五万五千円を計上。

林業振興費は、新規事業として、椎茸生産技術の向上と消費拡大の促進を図るための椎茸共進事業費補助、継続事業として、除間伐促進事業並びに杉カミキリ等被害木伐倒駆除事業費等、諸事業に要する補助金七百二十一万五千円。

基盤整備事業は、県補助事業を導入し、新規事業として、林道大戸(榎谷支線開設事業費補助、継続事業として、叶松(足山線開設事業費など)一千三百五十九万九千円を計上。

水産振興費は、漁業の振興を図るための漁場整備や漁業資源の増殖、培養、放流、魚礁清掃事業等の補助金一千五百五十六万六千円を計上。

また、水産地域改善対策事業、沿岸漁場整備開発事業で、築いそ魚礁設置事業費一億六千八十万円を計上。漁港関係は、櫛生漁港修築事業

及び出海漁港局部改良事業等と各漁港の維持管理費を合わせて二億八千三百八十七万二千円。



### 土木費

道路 港湾 下水道 防災 住宅管 理・交 通安全 施設な どにお金のこと

4億7,776万2千円 (9.3%)

### 県道・町道の 改良舗装など

町道は国庫補助、県補助などを活用して改良舗装を行い道路の整備を図るもので、このうち町道大平線、柿ノ久保線、黒田大屋線は国庫補助事業で、上老松一ノ瀬線ほか三線は県補助事業で実施。がけくずれ防災事業は下平地区ほか一か所を計上。

交通安全施設事業として、ガードレール、カーブミラー設置費などを計上。

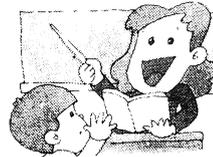


### 災害復旧費

災害を受けたか所を復旧するために使うお金のこと

1億8,433万円 (21.0%)

過年度発生した、漁港施設災害復旧事業及び、公共土木災害復旧事業の経費一億八千四百三十三万三千元。



### 教育費

学校教 育・社会 教育の全 般にお金 でお金で公 民館・保 健体育・ などの費 用も含ま れます

4億6,804万2千円 (80.9%)

### 櫛生小学校 屋内運動場を建設

新規事業として、櫛生小学校屋内運動場建設を始め、学校、社会教育施設等の整備や文化検討委員会の開催及び生涯学習の推進に要する経費などを計上。



### 商工費

商業 工業・ 観光関 係にお金 のこと

9,697万4千円 (22.9%)

### 海水浴場のシャワー室 等補修費など

商工業の振興を図るための補助

金及び、中小企業振興資金の融資に必要な預託金。また観光費は、県の補助事業を導入し、白滝公園観光案内板の新設事業費や昨年の台風により全壊した海水浴場のシャワー室等補修費、街路灯の修繕費及び公園の維持管理などを計上。



### 消防費

防火防 災のため にお金 金のこと

1億2,914万1千円 (-0.6%)

防火水槽設置及び積載車蔵置所を建設。また、小型動力ポンプの購入費を計上。



### 議会費

町議 会運営 のため にお金 のこと

7,478万5千円 (9.7%)

総額で九・七%多くなっています。



### 労働費

労働条 件の改善 のために 使うお金 のこと

201万9千円 (10.0%)

勤労者体育センター費として、管理運営に要する経費百九十一万九千円を計上。



### 公債費

事業のため借りに入れたお金の返済金  
7億7,930万1千円  
(11.3%)

総額で十一・三%多くなっています。



### 予備費

あらかじめ定めた目的以外に使うお金のこと  
1,513万9千円 (9.1%)

総額で九・二%多くなっています。

## 特別会計

### 国民健康保険

9億4,909万5千円



予算総額で前年度対比六・六%の増となっており、その内八・八%が医療費となっています。被保険者数が依然減少傾向にあります。一人当たりの一年間の医療費は一般被保険者(老人該当者を除く)で前年度より約六%増の十六万八千円程度になる見込で、国保財政が厳しくなっています。このため保険税を最大の財源とし

て運営する国保制度について一層理解していただくとともに、今後健康まつり、健康教室、健康検査、食生活改善指導等健康づくり事業を継続して実施し、健全な国保運営に努めることにしています。

### 営直保国 診療所(青島)

683万1千円



この会計は、青島診療所の運営経費であり、九〇%が医師一人・看護婦一人の人員費等になっています。当該診療所では、受診者が限られていることから、診療収入の増加を見込むことができないため、単年度赤字を一般会計で賄って運営しています。今後、保健指導等の充実に努めるようにしています。

### 老人保健

10億7,283万円



本会計予算総額の九九・二%が老人医療費となっています。国保加入者の内、老人医療該当者は、二・二・六%が見込まれており、老人一人当たりの医療費も医療技術が高度化するなかで六十五

万三千七百七十四円とますます増加傾向にあります。今後も健康教室・成人病検診・健康相談等の老人保健事業等を推進し、健康保健増進に努めることにしています。

### 港湾施設事業

1,329万6千円



港湾施設管理のため、一千三百二十九万六千円を計上しています。

### 金業 新築住宅 貸付等

3,373万3千円



本年度は住宅新築一件、住宅改修一件、宅地取得一件を計上しています。

### 簡易水道事業

5,333万円



簡易水道事業は、十二施設で地元管理を行っています。

### 水道事業 (頭書の通り)



今年度は、特に漏水の発見に努め有収率の向上を図ります。

### 工業用水道事業 (頭書の通り)



工業用水道は、水量千トン以上の契約水量で、一㎡二十一円の料金であり、将来需要の増大が見込まれます。

### 収入役に

#### 日田氏を再選任



長浜町収入役の日田稻生氏(六八)は、四月一日で任期満了となる。

ため、同氏を収入役に再選任、議会の同意を求めた結果、満場一

#### 固定資産評価審査委員 金橋通朝氏を再選任



長浜町町定資産評価審査委員金橋通朝氏(七七)は、三月三十一

日と同委員会委員の任期が満了となるため、後任委員に同氏を再選任、議会の同意を求めた結果、満場一致で同意され同委員に決まりました。

### 社会保険

#### 出張相談のお知らせ

松山西社会保険事務所では、毎月二回、社会保険の出張相談を行っています。

厚生年金や国民年金について相談されたい方は、お気軽にご利用ください。

【日時】六月十日(午前九時～正午)・六月二十日(午前九時～午後四時)

【場所】長浜町商工会  
家内労働仲間(5月21～31日)

#### 内職をする際には

家内労働手帳が必要です  
委託者の皆さん、家内労働手帳を渡していますか? 家内労働者の皆さん、家内労働手帳をもらっていますか?

5月21日から31日までの10日間、家内労働法をよく知ってもらうため、家内労働仲間が実施されます。今年のスローガンは、「渡していますか、もらっていますか、家内労働手帳」です。



## 平成2年度銃砲 刀剣の登録について

銃砲刀剣類の登録鑑定を次のとおり実施しますから、すみやかに発見者（所有者）自身が銃砲刀剣類を持参し、登録手続をしてください。

日時…毎月第3水曜日（祝日の場合は翌日）  
刀剣類（13：00～16：00）  
銃 砲（15：00～16：00）

場 所…愛媛県生活文化センター  
（松山市北持田町139-2 ☎33-1369）

持参品…1. 刀剣類発見届出済証 2. 当該銃砲  
刀剣類 3. 手数料1件につき4,500円  
4. 印鑑 5. 身分証明書（運転免許証、  
健康保険証等）

注 意…銃砲刀剣類は発見時の状況のまま  
持参のこと

照会先…県教育委員会 芸術・文化財室  
☎（0899）34-3229

**年金手帳を大切に  
しましょう！**

年金手帳は、厚生年金、国民年金にはじめて加入したときに交付されます。

年金手帳には、加入制度ごとにあなただけの記号・番号が記録されており、年金の加入記録はこの記号番号ですべて管理されています。

勤め先が変わった場合でも、最初に交付された年金手帳を新しい勤務先に提出し、一生の間一冊の年金手帳を使用することとなります。

年金手帳を二冊以上持っているときやなくしたとき、氏名が変わったときは手続きが必要です。

年金を受けるまでは、一冊の年金手帳を大切にしましょう。

**学生のみなさん  
国民年金の加入  
手続きはお済みですか**

四月から二十歳以上の学生の皆さんも国民年金に加入することになりました。

加入手続きはお済みですか。保険料は月額九千円となります。納め忘れがないように、保険料をまとめて納める前納制度や口座振替を利用されると便利です。保険料を納めることが難しい方には、保険料を免除する制度があります。

加入の手続きは、本人の申請となりますので、詳しくは役場の国民年金係へ問い合わせください。

### 身近な環境保全 常識・知識

## 豊かな暮らしのために

考えは地球規模で

行動は足元から

### ご存じですか エコマーク

環境にやさしい商品については、エコマークという制度があるので、簡単に紹介しましょう。エコマークとは、生活の中で環境保全に配慮した行動を促し、環境保全意識を高める仕組みとして、環境保全に役立つ商品に表示マークを付して、当該商品を推奨する事業が、環境庁の指導・助言のもとに、（財）日本環境協会によって進められているものです。平成2年10月末現在、31品目792商品がエコマーク商品の認定を受けています。

このマークは商品の選択の際に、環境への影響を考える一つの指標にできるでしょう。

○例えば、整髪料、防水剤などのスプレー製品を選ぶときには、特定フロンを使っていない商品かどうかを確かめることが肝要です。その場合、エコマークは特定フロンを使っていない環境にやさしい商品としての、一つの選択基準になりました。



# 長 浜 町 職 員 録

彦 信 生  
邦 芳 稻  
田 田  
上 泉 日  
長 役 徒  
町 助 収 入

## 総 務 課

課 長 高橋 亮  
 課長補佐 上川 慶信  
 課長補佐 植杉 岳志  
 (庶務消防係)  
 (兼)係長 植杉 岳志  
 主 査 松本 治子  
 主 査 西山 健市  
 主 査 東 順子  
 主 査 成田 信重  
 運 転 手 成田 信重  
 (四月三日付)

## 開 発 課

課 長 西田 孝  
 課長補佐 西岡 敏博  
 (企画管理係)  
 係 長 久保 文章  
 主 査 都築 住江  
 (企業誘致係)  
 (兼)係長 西岡 敏博  
 主 事 補 菊地 孝  
 (港灣整備係)  
 係 長 岡田 好光

## 税 務 課

課 長 石住 武俊  
 参 事 渡辺 敬  
 課長補佐 中野 健蔵  
 課長補佐 村上 隆志  
 (住民税係)  
 (兼)係長 村上 隆志  
 主 査 菊池恵美子  
 主 査 村上 隆志  
 (固定資産税係)  
 係 長 久保田健市  
 主 事 松田 圭司  
 主 事 補 山下 敦司  
 (収納係)  
 事務専門員兼係長 二宮 正昭  
 主 査 三秋レイ子  
 (国土調査係)  
 (兼)係長 中野 健蔵  
 主任主事 森内雄二郎

## 住 民 課

主 事 補 井上 朋昭  
 課 長 山本 勝延  
 課長補佐 笹本 栄一  
 課長補佐 下田 健三  
 (福祉施設係)  
 (兼)係長 下田 健三  
 事務専門員兼  
 主任主任栄養士 大橋 京子  
 主任主事 西山 厚子  
 主任保母 矢野元朝子  
 (同和对策係)  
 (兼)係長 笹本 栄一  
 主任主事 小林 吉安

## 衛 生 課

課 長 山下 国広  
 課長補佐 政所 友邦  
 課長補佐 久保 博昌  
 主任主事 菊地 英夫  
 主 査 城戸 広美  
 主 査 大本みつ子  
 係 長 亀田 稔  
 (住民税係)  
 主 査 上地 末子  
 係 長 垣見 正志  
 (年金係)  
 主任主事 宮上 孝一  
 係 長 吉田 直人  
 (福祉係)  
 主任主事 小川 吉安

## (衛生係)

(兼)係長 政所 友邦  
 主任主任保健婦 一宮 和子  
 主任主任保健婦 原間 雅子  
 保健婦 深部美智子

## 経 済 課

課 長 上満 治雄  
 主 幹 平田 友幸  
 主 幹 兼課長補佐 山根 勇一  
 課長補佐 菊地 洋一  
 (農林水産係)  
 係 長 浪本 忠則  
 主任主事 井上 裕重  
 主 事 補 畦 幸治  
 (農業土木係)  
 (兼)係長 菊地 洋一  
 主 査 戎 徹  
 主 事 補 兵頭 利平  
 (商工観光係)  
 事務専門員兼係長 宇都宮芳文  
 事務専門員 日野 敏子

## 建 設 課

課 長 丸山 寿一  
 参 事 波多野 進  
 課長補佐 上田富喜男  
 課長補佐 洲尾 計邦  
 (管理係)  
 (兼)係長 洲尾 計邦  
 主 事 吉田 明美  
 主 事 久保 嘉範  
 主 事 中野 利富  
 (都市計画係)  
 係 長 重松 直博  
 (公共土木係)  
 係 長 三秋 敦司  
 主任主事 中田 圭助  
 主 事 補 渡邊 慎二  
 (漁港係)  
 係 長 山本 安廣  
 主 査 楠野 茂利  
 主任主事 藤岡 章男  
 主 事 補 山本 一郎  
 (用地係)  
 (兼)係長 上田富喜男  
 (港務所)  
 港務所長 西本 幸雄  
 主 査 坂東 敏幸

## 教 育 委 員 会

教 育 長 木田 正統  
 課 長 宮田 猛義  
 課長補佐 和田 正義

主 事 (今坊公民館) 松岡 陽規

公民館

園 長 矢野 克  
園長補佐兼生活指導員 中野 貴夫  
主任看護婦 平田由美子  
主 査 大野 良子  
主 査 一藤 豊  
主任寮母 清水 藤子  
寮 母 清水 愛子  
寮 母 松本 和重  
寮 母 中嶋加代子  
調理員 山本 静栄  
調理員 永木喜美子  
調理員 (四月三日付)

老人ホーム

課長補佐 叶本 正  
(学校教育係) 矢野上和雄  
係 長 久保美恵子  
主 査 久保美恵子  
(社会教育係)  
事務専門員兼係長 菊地 邦求  
中央公民館主事 久井 一  
山尾 淳志

診療所

主 事 (櫛生隣保館) 松岡 陽規  
主 事 (今坊隣保館) 山本多喜男

隣保館

主 事 (櫛生公民館) 山本多喜男  
主 事 (出海公民館) 東 勝浩  
主 事 (豊茂公民館) 城戸 茂利  
主 事 (大和公民館) 稲田 宏  
主 事 (白滝公民館) 新田 道夫

水道課

中央公民館長兼指導員(嘱託) 美野 石吉  
社会教育指導員(嘱託) 松本 正志  
派遣社会教育主事 上瀧 徹  
課 長 佐々木晋一

事務専門員兼所長 大藤 恭子  
主任調理員 岡崎美智子  
保 母 井上 美紀  
保 母 山西 千恵  
主任保母 横山 典子  
主任保母 矢野 幸子  
主任保母 萩森理慧子  
事務専門員兼所長 西宮 幸子

(長浜保育所)

(豊茂診療所) 高田 美香  
主任看護婦 坂田 嘉代  
主任看護婦 赤丸 恵子  
主任看護婦 宝生 房子  
主任看護婦 宝生 房子  
主任看護婦 高田 美香  
主任看護婦 坂田 嘉代

保育所

主任保母 大野ギン子  
主任保母 山本 直美  
主任保母 宮本 邦子  
保 母 藤岡 邦子  
主任調理員 浪本 満子  
主任調理員 浪本 満子  
事務専門員兼所長 三好 五月  
主任保母 矢野 越子  
主任保母 梶本 幸子  
主任保母 吹春みね子  
保 母 谷田 佳織

(櫛生保育所)

主任保母 白石 玉子  
保 母 中川加奈子  
事務専門員兼所長 下田 美澄  
主任保母 西田 清子  
主任保母 平野 悦子  
主任保母 清水 郁子  
保 母 藤本八千代  
保 母 小川 好恵  
調理員 都田 悦子

(喜多灘保育所)

主任保母 山本コトエ  
主任保母 菊地さと子  
主任保母 吉岡とよ子  
主任保母 戎 裕子  
事務専門員兼所長 山本コトエ  
主任保母 菊地さと子  
主任保母 吉岡とよ子  
主任保母 戎 裕子

(豊茂保育所)

主任保母 山本コトエ  
主任保母 菊地さと子  
主任保母 吉岡とよ子  
主任保母 戎 裕子  
事務専門員兼所長 山本コトエ  
主任保母 菊地さと子  
主任保母 吉岡とよ子  
主任保母 戎 裕子

課長補佐 森川 純行  
課長補佐 大野 勇  
(庶務工水係) 一宮 義道  
主任主事 稲垣美恵子  
主 事 津田 博幸  
(工務係) 森川 純行  
(兼係長)

主事補 西山 直宏  
室 長 山崎 一義  
(会計係) 田中 宏幸  
事務専門員兼係長 松本伊代子  
主 査

会計室

局長 山下 一仁  
主 査 友沢あつ子  
事務局長 平田 友幸  
(兼)事務専門員 日野 敏子

議会事務局

農業委員会

町職員人事異動

町職員人事異動

4月1日付けで

(一)内は旧任 (二)は昇任昇格

【課長級】●総務課長・高橋亮 (経済課長) ●開発課長・西田孝 (開発課長心得) ▼税務課長・石住武俊 (老人ホーム白山園長) ▼税務課参事・渡辺敬 (税務課長) ●住民課長・山本勝延 (建設課長補佐兼管理係長) ●経済課長・上瀧治雄 (開発課長補佐兼企画管理係長) ▼経済課主幹・平田友幸 (経済課主幹兼課長補佐兼商工觀光係長) ●経済課主幹兼課長補佐・山根勇一 (経済課長補佐兼農林水産係長) ▼建設課参事・波多野進 (総務課長) ●水道課長・佐々木晋一 (建設課長補佐兼都市計画係長) ▼老人ホーム白山園長・矢野克 (水道課長) 【課長補佐級】●総務課長補佐兼庶務消防係長・植杉岳志 (建設課公共土木係長) ●開発課長補佐兼企業誘致係長・西岡敏博 (開発課企業誘致係長) ●税務課長補佐兼住民課係長・村上隆志 (税務課事務専門員兼住民課係長) ▼住民課長補佐兼福祉施設係長・下田健三 (教育課長補佐) ▼住民課事務専門員兼主任兼養士・大橋京子 (老人ホーム白山園事務専門員兼主任兼養士) ▼衛生課長補佐兼衛生係長・政所友邦 (住民課長補佐兼福祉施設係長) ●衛生課長補佐兼環境係長・久保博昌 (衛生課事務専門員兼環

境係長) ●経済課長補佐兼農業土木係長・菊地洋一 (経済課農業土木係長) ●経済課事務専門員兼商工觀光係長・宇都宮芳文 (教育課学校教育係長) ●建設課長補佐兼用地係長・上田富喜男 (建設課事務専門員兼港務所長) ●建設課長補佐兼管理係長・洲尾計邦 (総務課事務専門員兼企画調整係長) ▼建設課港務所長・西本幸雄 (衛生課事務専門員兼衛生係長) ▼水道課長補佐・大野勇 (税務課長補佐兼固定資産税係長) ▼教育課長補佐・叶本正 (総務課長補佐兼庶務消防係長) ▼教育課白滝公民館主事・新田道夫 (住民課事務専門員兼住民課係長) ●教育課事務専門員兼社会教育係長・菊地邦求 (教育課社会教育係長) 【係長級】▼総務課企画調整係長・清水俊三 (水道課庶務工水係長) ●総務課文書広報係長・大本昭裕 (開発課主任主事) ●総務課電算係長・窪清一 (総務課主任主事) ▼総務課主査・宇根やす子 (住民課主査) ●総務課主査・西山健市 (総務課主任主事) ●総務課主査・清水康則 (総務課主任主事) ●総務課主査・三浦直重 (総務課主任主事) ●開発課港務整備係長・岡田好光 (開発課主査) ●開発課企画管理係長・久保文章 (開発課主任主事) ▼開発課主査・都築住江 (総務課主査) ●税務課固定資産税係長・久保田健市 (衛生課主査) ▼税務課主査・菊池恵美子 (住民課主査) ●税務課主査・三秋レイ子 (総務課主任主事) ●住民課住民係長・亀田稔

(税務課主査) ●住民課年金係長・垣見正志 (住民課主任主事) ▼住民課主査・大本みづ子 (税務課主査) ●住民課主査・上地末子 (税務課主任主事) ●住民課主査・城戸広美 (開発課主任主事) ●衛生課主査・熊本真弓 (水道課主任主事) ●衛生課主任保健婦・原間雅子 (衛生課主任保健婦) ●衛生課主任保健婦・浪本忠則 (経済課主任主事) ●建設課都市計画係長・重松直博 (総務課文書広報係長) ●建設課公共土木係長・三秋敦司 (総務課主査) ●建設課主査・楠野茂利 (建設課主任主事) ▼建設課港務所主査・坂東敏幸 (出公民館主事) ●水道課庶務工水係長・一宮義道 (豊茂公民館主事) ●教育課学校教育係長・矢野上和雄 (今坊公民館主事) ▼豊茂公民館主事・城戸茂利 (総務課主査) ●今坊公民館主事・松岡陽規 (衛生課主任主事) ▼大和公民館主事・稲田宏 (税務課主任主事) ●老人ホーム白山園主任兼看護婦・平田由美子 (老人ホーム白山園主任兼看護婦) ●老人ホーム白山園主任主事・大野良子 (老人ホーム白山園主任主事) ●老人ホーム白山園主任主事・一藤豊 (老人ホーム白山園主任主事) 【主任主事級】▼県派遣企業振興課・藤本修二 (建設課主任主事) ▼税務課主任主事・森内雄二郎 (経済課主任主事) ▼住民課主任主事・小林吉安 (中央公民

館主事) ▼住民課福祉施設係・矢野元朝子 (喜多灘保育所) ●水道課主任主事・稲垣美恵子 (経済課主事) ▼中央公民館主事・久井一 (住民課主任主事) 【主事級】▼総務課主事・菊地敏宏 (住民課主事) ●税務課主事・松田圭司 (税務課主事補) ▼出公民館主事・東勝浩 (税務課主事) 【主事補級】衛生課環境センター派遣・山根治彦 (衛生課主事補) ▼開発課主事補・菊地孝 (建設課主事補)

保育所

【所長級】長浜保育所事務専門員兼所長・西宮幸子 (大和保育所事務専門員兼所長) ▼大和保育所事務専門員兼所長・下田美澄 (長浜保育所事務専門員兼所長) ●沖浦保育所事務専門員兼所長・三好五月 (沖浦保育所主任保母) ●喜多灘保育所事務専門員兼所長・大成節子 (喜多灘保育所主任保母) 【主任保母級】白滝保育所主任保母・大野ギン子 (長浜保育所主任保母) ▼沖浦保育所主任保母・矢野越子 (長浜保育所主任保母) ▼櫛生保育所主任保母・宮岡民子 (白滝保育所主任保母) ●櫛生保育所主任保母・児玉智代 (出海保育所主任保母) ▼大和保育所主任保母・平野悦子 (櫛生保育所主任保母) ▼喜多灘保育所主任保母・木之本律子 (衛生保育所主任保母) ●沖浦保育所主任保母・梶本幸子 (沖浦保育所主任保母) ●櫛生保育所主任保母・西山みち子 (櫛生保育所主任保母) ●出海保育所主任保母・鈴木佳代子 (出海保育所主任保母) 【主任保母級】長浜保育所・横山典子 (喜多灘保育所) ▼出海保育所・白石玉子 (大和保育所) ▼大和保育所・清水郁子 (出海保育所) ▼豊茂保育所・戎裕子 (白滝保育所) 【保母級】長浜保育所・山西千恵 (櫛生保育所) ▼沖浦保育所・谷田佳織 (長浜保育所) 【主任調理員】●長浜保育所・岡崎美智子 (大和保育所) ●櫛生保育所・笹本直江 (長浜保育所) 【調理員】白滝保育所・浪本満子 (沖浦保育所) ▼大和保育所・都田悦子 (豊茂保育所)

診療所

【主査級】●豊茂診療所主任兼看護婦・坂田嘉代 (豊茂診療所主任兼看護婦) ●櫛生診療所主任兼看護婦・宝生房子 (櫛生診療所主任兼看護婦)

採用

よろしく  
お願いします  
総務課庶務消防係・東順子▼税務課固定資産係・井上朋昭▼衛生課

# 当直医院

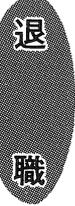
月日	当直医院	電話番号
5/19	米川医院	52-0165
5/26	岡田医院	52-0639
6/2	菊地医院	52-0209
6/9	門屋医院	52-0202
6/16	石村医院	52-0275
6/23	清水医院	52-2883

【診療】 救急患者の方のみ  
 【受付】 午前10:00~午後5:00  
 ■ 原則として往診は致しません。



【お問い合わせ】長浜町中央公民館 五二一〇二二(有線二六二)

環境係・加納紀彦▽建設課漁港係・山本一郎▽長浜保育所・井上美紀▽白滝保育所・藤岡邦子▽出海保育所・中川加奈子▽大和保育所・小川好恵



お世話になりました!

住民課長・藤沢豊彦▽水道課主幹兼課長補佐・大元宗一▽衛生課長補佐・平田豊子▽白滝公民館主事・窪憲一▽総務課主査・成田信重▽沖浦保育所事務専門員兼所長・玉井徳美▽喜多灘保育所事務専門員兼所長・池田スミコ▽老人ホーム

## 生涯学習情報

### システムの一案内

より充実した人生を送るために

長浜町では、「より高い文化と教養に満ちた生活」を享受していただける学習社会の実現を推進しています。このたび、皆さんの学習相談に応じられるよう、中央公民館にコンピュータを設置し、いろいろな学習情報の提供を行っています。

【日時】月曜日~金曜日(午前九時~午後四時、祭日等は除く)

【内容】学習機会、指導者、団体、サークル、教材、施設、資格等の情報

白山園調理主任・永木喜美子▽長浜中学校用務員・中谷トリエ



No.18

日本ふるさと塾主宰・萩原 茂裕

長野県を縦断する天竜川沿いに、人口九万余りの飯田市があります。いま、このまちを訪れる人は、まず美しく続くりんご並木に目を奪われるはずで、そして、朝夕に、ほうきを持った中学生たちが、街路の清掃をしている姿にびっくりすることでしょう。

これには、次のような小さな物語が秘められているのです。

まちの復興に子供たちが動く

## 子供たちを育てているか

### 受け継がれている

### 人を信頼する心と活動

#### 生徒がりんご栽培の研究と育成に着手

戦後の混乱がまださめやらぬ昭和二十一年、そして二十二年と、飯田市は大火に見舞われ、市街地の約八割を焼き尽くしてしまいました。そこで、市は、今後の火災の事態に備えて、市街地を東西南北に貫く幅二十五メートルの広い道路をつくりました。まちの復興に、一生懸命に立ち向かう大人たちの姿は、子供たちの心を知らず知らずのうち

長野県を縦断する天竜川沿いに、人口九万余りの飯田市があります。いま、このまちを訪れる人は、まず美しく続くりんご並木に目を奪われるはずで、そして、朝夕に、ほうきを持った中学生たちが、街路の清掃をしている姿にびっくりすることでしょう。これには、次のような小さな物語が秘められているのです。

戦後の混乱がまださめやらぬ昭和二十一年、そして二十二年と、飯田市は大火に見舞われ、市街地の約八割を焼き尽くしてしまいました。そこで、市は、今後の火災の事態に備えて、市街地を東西南北に貫く幅二十五メートルの広い道路をつくりました。まちの復興に、一生懸命に立ち向かう大人たちの姿は、子供たちの心を知らず知らずのうち

生徒たちは、また木を植えました。その努力が報われ、昭和三十年春、四十九個の小さな実をつけたのです。秋になり収穫も近づいてきました。ところが、りんごの実は十個減り、また十個減りと、とうとう最後は、たった五個になってしまいました。心ないだれかが、盗みとったのでした。

しかし、りんごの実をとらない、美しい心をもつ市民がたくさん住むまちをつくりたい。生徒たちの人を信頼する誠実な心と活動は、しつかと受け継がれていきました。いま、飯田市の大通りの真ん中に、約四百メートル、りんご並木は、三十余年の風雪に耐えてどっしりと立ち並んでいます。

そしていまでは、りんごを盗む者はだれ一人としていません。たわなに実るりんごは、このまちに住む人々に、ふるさとを愛し、お互いを信じ合うことの尊さを、無言のうちに語りかけているようです。



\*\*\*\*\*

きれいに咲いたよ！

シルバー会の花づくり

四月十六日、長浜盆栽同好会のシルバー会（島田梅次郎会長）による、花いっぱい運動が行われた。

これは、会員の親交を深め健康づくりを目的として花・野菜・果物づくり、できたものをまちづくり役に役立てよう、活動を行っているもので、きれいに咲いたチューリップをプランターに入れ、老人ホーム、警察、役場、郵便局の各施設に設置した。

これからも、花いっぱい輪を広げてほしいもの。



感謝をこめてきれいに！

～ポスト愛護週間～

四月十九日、長浜保育所の園児らによる、ポスト清掃が行われた。

これは、ポスト愛護週間にちなんで、園児らに幼いころからポストの役割と大切さを教えようで行われたもので、切手販売員、中西長浜郵便局長、同職員ら約三十人が参加した。



双子の春蘭発見！

～沖浦の垣見さん～

沖浦の垣見節子さん宅で、双子の春蘭が発見された。春蘭は、ラン科の常緑多年草で、早春に淡黄緑の花を一個つけるのが一般的で、この春蘭は、一つの茎から二つの花が咲いたという珍しいもの。初めての子の春蘭に、垣見さん「幸せがやってくるのでは？...いい予感！」と喜んでいました。



通信記念式典

～長浜郵便局～

四月二十二日、長浜郵便局で第五十八回通信記念式典が行われ、上田町長、郵便局関係者ら約三十人が出席した。式では、中西局長、上田町長の祝辞のあと、郵便業務に多大の功績があったことにより、古宅米盛（大洲市）さんと和田登代子（大洲市）さんが長浜郵便局長長彰の表彰を受けた。また、この記念日に上田町長が一日局長を努め、業務内容の説明を受けたあと、局内を巡視した。



長浜文芸

柴排句グループ

- 寒の水豊に水車はずむ音 徳田 静子
- 納骨のその奥暗く粉雪舞う 小西 かめ子
- ケケケキョと幼き初音空笑う 柴中 年栄
- 卵子酒呑んで追いつく風邪の神 坂井 良恵
- 弥生月亡夫と語りて墓掃除 窪 美恵子
- こみ合うて惣観音に初祈願 清水 よし子



- 元朝や当番看護婦声やさし 坂井 喜久子
- 綱の牛牛飼が撫ず初詣 林 定子
- 切干のむしろ小径をふさぎけり 新 満穂
- しがらみを捨て、忘れてちゃんちゃんこ 都築 一子

特例を受けられる人へ

老人医療の入院時

一部負担金減額

六月からの入院について、入院時一部負担金の減額認定を受けられる方は、役場衛生課で手続きをしてください。

認定の開始日は、申請した日の属する月の初日からになります。六月に入院された場合は、六月中に手続きを済ませてください。

なお、この認定を受けられるのは、次の条件に該当している方です。

- (1) 老齢福祉年金を受けている人。
- (2) 老齢福祉年金受給者の属する世帯で、生計に要する費用を負担している人（世帯主に限らず、所得金額、課税の扶養控除、健康保険の扶養等から町が生計維持者と

医療費受給者証が

新しくなります

重度心身障害者母子家庭

重度心身障害者医療費受給者証（身体障害者一・二級）、母子家庭医療費受給者証のいずれも、七月一日から新しいものになります。現在使用されている受給者証は、六月三十日で使えなくなります。六月下旬に新しい受給者証と取り替えることにしています。日時、場所等は回覧で連絡しますので、該当者はそれに基づいて手続きをしてください。

# 89 一歳です コニチハ

## あやの 下坂 朱乃ちゃん(櫛生)

女の子なので、暖かみのある呼び名にしました。朱乃という字は、名字との字画を考えて、温和な人格と自分の努力により困難を克服し前進していくという、意味をも合わせます。健康で、思いやりのある人に好かれる人間になって欲しい。



平成2年5月15日生まれ

(父||英昭さん・母||三香さん)

### 独居老人の家庭に

#### 高齢者家庭相談員を派遣

町では、独居老人の不測の災禍を防止し、孤独感を解消するため、独居老人の家庭に高齢者家庭相談員を派遣しています。

高齢者家庭相談員は、担当地区の独居老人を訪問して、常にその実態を把握するとともに、生活相談、身上相談に応じ、適切な指導・

助言を行うことを任務としています。

高齢者家庭相談員は、次の方々ですので、お気軽にご相談下さい。

- 〔長浜・仁久・黒田〕久保七郎(☎520675)、西村護(☎520226)
- 〔青島〕後藤フサエ(☎522922)
- 〔沖浦〕小西サチ子(☎520608)
- 〔今坊〕中見 富隆(☎520813)
- 〔櫛生〕田中タツエ(☎530220)
- 〔須沢〕田中カツコ(☎530189)
- 〔出海〕河村 末實(☎530702)
- 〔大和〕東富 幾子(☎520838)
- 〔豊茂〕菊地三佐子(☎570108)

### 水道週間

水道は、私たちの生活に欠かせない「命の水」です。六月一日から始まる「水道週間」を機会に、改めて水道の大切さを見直し、上手な使い方を考えてみましょう。



水道週間 (6月1日～7日)

### 児童手当「現況届」

#### 六月中に届け出を

児童手当、特例給付の支給を受けている方は、六月中に「現況届」を提出してください。

受給の資格があっても「現況届」の手続きを済ませていないと、六月分からの手当が、受けられなくなる場合がありますので、ご注意ください。

〔届出期間〕六月一日から六月三十日まで

〔届出場所〕役場住民課又は各連絡所

☆六月中の届出をお忘れなく

### 人権を擁護し見守る

#### 人権擁護委員制度

人権擁護委員制度をご存じですか。六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。

日本が戦後新しく生まれ変わった時、何よりもまず国民の基本的人権の擁護と人権思想の普及高揚が強く求められ、基本的人権の尊重を基調とした日本国憲法が制定されました。

このような背景の下に、昭和二十三年にまず政令に基づいて人権

擁護委員制度が設けられ、翌二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行され、国民の基本的な人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したのであります。これが人権擁護委員制度の始まりです。

人権は、人間が平和に生きて行く上で、最も大切な権利です。自分だけでなく、あなたも私もみんな人権が尊重されなければなりません。つまり人権は共存するものなのです。お互いに人権を守って明るい社会をつくるのが、私たちの願いです。

全国人権擁護委員連合会は、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めることにしています。

皆さんの中で人権を侵されたり、侵されそうになった方は、お近くの人権擁護委員、または法務局、あるいはその支局にお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

- 出 海平田三盛(☎5310120)
- 柴 土居孝章(☎5410002)
- 長 浜黒田 進(☎5210369)
- 下須戒菅 幸子(☎5210264)

### ふるさとめぐり (観光編)

#### 日本エビネ園



このえびね園は、須沢の水口さんが22年前洋らん魅せられたのがきっかけでエビネに興味を持ち、伊豆七島、奄美大島、徳ノ島など全国を歩きまわり、収集したえびねを趣味で杉林の中で栽培されてきました。その後、より美しいものをと洋らんのバイオテクノロジーをエビネに応用し、改良を重ねて、当初5種類のエビネから今では500種類に増やし、日本のみならず世界的にも有名です。

毎年4月下旬から5月上旬にかけて「大えびね展」が開催され、白、黄、紫の200種30万株のえびねで園内は、美しい優雅な花で彩られて、訪れる観光客に喜ばれています。

### 土曜閉庁の

### お知らせ

### 大洲市・喜多郡

### 一斉に六月から

今年六月一日から毎月第二・第四土曜日を閉庁(業務をしない日)といたします。

閉庁日は、窓口業務も閉じることになりますが、日曜日や祝祭日と同じように日直者を待機させ、緊急を要する場合等に対応させる態勢を整えることにしています。

ただし、住民票や各証明書の交付はできませんので、ご了承ください。

\*なお、保育所・図書館・高齢者コミュニティセンター・勤労者体育センターは、従来どおりの取扱いをいたします。町民の皆様のご理解ご協力を願います。



「八十八夜は忘れ霜」の爽やかな季節。選挙選挙で日本全土の揺れた4月とは、うって変り身も心も軽やかで新しい人生が息づく。官庁も職場も学校も家庭も郷土長浜町民も夢と希望に燃えたぎる。21世紀の足音も近づいてくる今、すべてが原点に帰り、総点検を実施しよう。家庭は「こどもの日や母の日」の意義をかみしめ平和憲法の趣旨を忘れず、人権の尊重に徹して家族の絆を深めて欲しい。学校も新教育家庭の実施で小学校は教科書が変わり教育内容も新しくなる。官庁・職場も一か月が過ぎて、人間関係に失敗して出勤が辛く「いっそう辞めようか」と悩む者も出かかない。親と子・生徒と教師・上司と部下が信頼し合い、協調し、励まし合って、心の絆を深め人間関係をスムーズにする努力こそ大切。「今日我れ生きたり」の心構で1日を愛し、2度とかえらぬ1日1日を大切に生きる喜びに浸ってほしい。国の内外には打開すべき諸問題が山積。北方領土問題・国連平和維持活動(PKO)参加・国際経済等々。町は工場誘致 促進により活力ある豊かな町づくりに官民一体となり町おこしの推進に邁進を祈る。

### 一般廃棄物処理業の

### 許可制度

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定による一般廃棄物処理業(事業所などから出る多量の一般廃棄物や引っ越し、大掃除などで家庭から出るごみを依頼主の求めに応じて収集・運搬する業者)を行おうとする方は、町長の許可が必要です。

この許可を受けようとする方は、役場衛生課で許可の手續きをして下さい。

許可条件の主なものとして、次のことが定められています。

- (1) 町内に住居を有する者(法人については、町内に主たる事務所を有する者)
- (2) 自ら業務を実施する者
- (3) 業務を実施するために必要な人員、車両、設備等を有し、業務を適確に遂行できる能力を有すること

また、許可申請の手数料は三千

九十円で、有効期間は一年です。この許可で扱えるのは、一般廃棄物だけで、産業廃棄物(県知事の許可が必要)は、扱えません。詳しいことは、役場衛生課まで(☎五二一一一一・内線二三)

### 寄付採納

- 長浜の堀井順次さん：図書「敗戦前後」(二冊)を町立図書館へ。
- 長浜の松石信子さん：図書「日本の歴史」(十冊)を町立図書館へ。
- 白滝の清水禎子さん：図書「ネギのお祭り」(二冊)を町立図書館へ。
- 大和保育所母の会(会長・西村弘美)：大型三輪車(二台)を大和保育所へ。
- 喜多灘保育所母親クラブ(代表・谷上佳代)：焼却炉(一台)を喜多灘保育所へ。
- 白滝保育所母の会(代表・児玉瑞恵)：天井カーテン・舞台用カーテンを白滝保育所へ。
- 平成二年度楠生保育所卒園児保護者一同：CDラジオオカセットレ

### お誕生おめでとう!!

3月届出分(敬称略)

- | 住所  | 保護者氏名     | 続柄  | 児名  |
|-----|-----------|-----|-----|
| 住 所 | 保 護 者 氏 名 | 続 柄 | 児 名 |
| 住 所 | 保 護 者 氏 名 | 続 柄 | 児 名 |
| 住 所 | 保 護 者 氏 名 | 続 柄 | 児 名 |

### おくやみ

3月届出分(敬称略)

- | 住所氏名    | 死亡時年齢     |
|---------|-----------|
| 住 所 氏 名 | 死 亡 時 年 齡 |
| 住 所 氏 名 | 死 亡 時 年 齡 |
| 住 所 氏 名 | 死 亡 時 年 齡 |

### 編集後記

連休中は、さつき晴れにふさわしい青空続きで、さわやかな日差しの中屋外に出て自然と親しむ人の姿が目立ったそうです。行楽地の人の多さなどから、あえて「さわやかな休日」を楽しむ私は、須沢の日本えびね園へ取材に行ってみました。園内には、美しい優雅なえびねが咲き誇り、パラダイス的な気分になる一方、カメラをのぞいてびっくり……たくさんの方々が園内パニックノ人をかき分けながらシャッターをきる私でした。

### 人口世帯数

人口をふやしましょう

	3月末現在	前月との比較
人口	11,284人 (男5,292人) (女5,992人)	67人減 (男28人減) (女39人減)
世帯数	3,722世帯	4世帯減